令和6年度 第1回 多治見市教育行政評価委員会

会議資料

令和6年10月11日 多治見市教育委員会

はじめに

<前期の評価について>

令和5年度から第3次多治見市教育基本計画を基に、 様々な取組を行っています。

この取組について、前期の実施状況を報告いたします。

前期の実施状況について評価いただき、後期の取組に 繋げていきたいと考えています。

目次

- 1 令和6年度前期の主なできごと ··· P4
- 2 第3次多治見市教育基本計画事業の状況について
 - (1)体力・学力を高める教育・保育の推進 ··· P6
 - (2)社会性と豊かな心を育む教育の推進 ··· P17
 - (3)家庭、学校・園、地域の連携の推進 ··· P22
 - (4)多様な課題に応じた支援の推進 ··· P24
 - (5) 学びを支える教育環境の充実 ···P31

2 令和6年度前期の主なできごと

○笠原小中学校の建設に向けた進捗状況(令和8年度開校)



完成イメージ(北東から)







解体工事(笠原小学校内)

2 令和6年度前期の主なできごと

〇校内教育支援センターの充実

- ・所属学級では授業に参加できない児童生徒も学校で学習できるよう校内教育支援センターを充実
- ・今年度からは、小・中学校各1校をモデル校として、校内教育支援センターに「トライサポーター(支援員)」を配置



- 〇令和8年度から中学生を対象に学校給食費を 無償とする案を作成、提起
- ·令和6年8月以降、多方面から意見を伺い、学校給食費の改定と併せて、年内に方針案を決定する予定

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 1 運動の楽しさを感じる取組の充実
- (1)運動の楽しさを味わう機会の提供
 - OACP(アクティブチャイルドプログラム)の実施
 - Oたじっ子City Cupの実施



体育の授業でACPの実施

第1回 たじっ子City Cupの5種目

50m走 長座体前屈 立幅跳び ボール投げ 反復横跳び

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 1 運動の楽しさを感じる取組の充実
- (2)幼稚園・保育園での「いきいき運動遊び」の充実
 - ○登園後の毎朝の活動で実施
 - ○体を動かすことの楽しさを感じる運動に取り組む



園の「いきいき運動遊び」



運動遊び講習会

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現

- (1)集中力や自信を高める幼稚園・保育園の「いきいき遊び」の 実施
 - ○「スピード・リズム・タイミング」を意識して活動し、園児が楽し く集中して取り組む





施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現

(2)学ぶ意義や喜びを味わう授業の充実

OICTを効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる授業への取組



個に応じた問題を解く



協働的に学ぶ

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 2 主体的・対話的で深い学びの実現
- (3)学力調査を活用した指導改善を図る 学力向上推進研修会の開催
 - ○全国学力・学習状況調査の結果から、各校で「授業改善プラン」を作成
 - 〇「学力向上推進会議」や「中学校区懇談会」で、 校区の小中連携を意識した取組の推進を決定

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

2 主体的・対話的で深い学びの実現【評価指標】

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に行われる小6・中3を対象とした調査

【令和5・6年度の結果】

▼全国学力・学習状況調査の回答結果より

		令和5	5年度	令和(6年度	目標
		市	田	市	玉	市
	小国語	54.7	61.5	57.9	62	65
「教科の勉強は好きですか」 当てはまる・どちらかといえ	中国語	49.7	61.4	65.7	64.3	60
ば当てはまるの割合	小算数	58.4	61.4	58.4	61	70
	中数学	62.6	56.7	59.6	57.2	65
	小国語	63	67.2	65	67.7	
国語、算数・数学の	中国語	71	69.8	60	58.1	全国平均
平均点	小算数	60	62.5	61	63.4	を上回る
	中数学	52	5 I	55	52.5	

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 3 情報活用能力の育成
- (1) 生きる力を育むデジタルシティズンシップ教育の実施
- 〇年5回「GIGAスクール活用推進プロジェクトの会議」を実施し、 推進状況の確認
- 〇年3回「情報教育主任研修会」を実施し、各校での推進状況の把握と推進方法の検討
- OICT教育推進員による推進地域への視察
- (2)ICT教育推進員による児童生徒及び教職員へ の支援の実施
- ○放課後を使用した職員への研修の実施
- 〇授業支援や技術的な支援を随時実施

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 3 情報活用能力の育成
- (3)「学校情報化認定」基準に沿った情報化の活用
- ○多治見市の全21小・中学校が「学校情報化優良校」

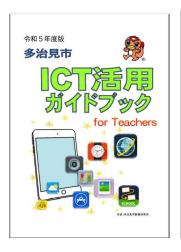
に認定された。

○多治見市は 「学校情報化先進地域」に認定 された。



施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 3 情報活用能力の育成
- (4)「ICT活用ガイドブック for Teachers」の活用
- 〇教職員のICT活用能力を高めるために作成
- 〇過年度の授業でのICT活用事例を掲載
- ○教職員のタブレットに格納







- 3 教育基本計画事業の状況について
 - 施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進
- 4 食育による健やかな心身の育成
- (1)安心・安全で魅力あるおいしい学校給食の安定した提供
 - ○食物アレルギー除去食対応の拡大に向けた学校・ 調理場の体制構築

除去食対応校・園(令和6年度4月:21校5園100%)



調理場での安全確認



職員室での職員と児童の対応



除去食専用容器

施策1 体力・学力を高める教育・保育の推進

- 4 食育による健やかな心身の育成
- (2)望ましい食習慣を身に付けるための学校・園での 食に関する指導の充実



○推定野菜摂取量計測機器(ベジチェック®)を活用した 栄養教諭等による野菜摂取に関する指導の実施 (6月7月:4校実施)









- 3 教育基本計画事業の状況について
 - 施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進
 - 2 キャリア教育の推進
 - (3)企業や各種団体と連携した職業講話・職場 体験の実施
 - 〇(株)Blueberryと連携したオンラインキャリア教育を 各学校で実施
 - 〇多治見市内の企業や各種団体と連携した職場体験 学習を、2日間実施

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

- 4 郷土愛を醸成する教育の推進
- (1)土曜学習講座「わがまち多治見大好き講座」の実施

5月:多治見の歴史探偵になろう

下街道なぞときツアー 72名

6月:美濃焼名人になろう 48名

7月:わがまち多治見の

現代陶芸家になろう! 77名

8月:チャレンジスポーツin多治見 65名

9月: 多治見のやきものの未来を知ってみよう 62名

合計:約324名参加(中学生ボランティア含む)

※欠席等の都合により、正確な参加人数は今後確定



施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

- 4 郷土愛を醸成する教育の推進
- (2)地域の文化財を活用した学びの機会の充実
- ・喜多町西遺跡公園での歴史授業の実施(火起こし体験や出土 遺物を使った体験学習)(小泉小6年)

• 多度神社での地域の歴史や神社建築についての授業の実施

(昭和小3年)





施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

- 4 郷土愛を醸成する教育の推進
- (2)地域の文化財を活用した学びの機会の充実
- 学校の余裕教室を活用した民具等の常設展示室を設営
- ・地域の歴史や文化を体験学習

(令和5年度設置校:養正小)(令和6年度設置予定校:昭和小)



養正小学校での展示



展示室を活用した出張授業(脇之島小)

施策2 社会性と豊かな心を育む教育の推進

- 4 郷土愛を醸成する教育の推進
- (4) 将来のリーダー育成をめざす連合生徒会の開催 令和6年8月5日(月)

第36回多治見市中学校連合生徒会交流会



各校の取組を発表



各校の生徒を シャッフルしたグループで交流



施策3 家庭、学校・園、地域の連携の推進

- 1 親育ち支援事業の充実
- (1)子育て中の保護者を支援する、「親育ち4・3・6・3たじみプラン」 の推進

「パパとママの初めての子育て講座」を開催

(教育推進課・食育推進課・子ども支援課・保健センターの4課合同) 対象:生後2か月から6か月の第1子及びその父親と母親

回数	日程	参加数
第1回	R6.5.26(日)	10組30人
第2回	R6.7.23(火)	5組13人
第3回	R6.9.29(日)予定	
第4回	R6.11.24(日)予定	
第5回	R7.1.21(火)予定	
第6回	R7.3.23(日)予定	



施策3 家庭、学校・園、地域の連携の推進

- 2 青少年健全育成事業の推進
- (1)青少年まちづくり市民会議が行う催しへの参加及び参画を推進 わたしの主張2024多治見市大会(6月15日)
 - ・小中学校各13名が、具体的な経験を通して、考えたことや悩んだ
 - ことなどを自分の言葉で主張
 - ・当日は、中学生ボランティア22名が青少年推進 委員とともに大会準備及び運営に参加
 - •来場者約350人
- (2)各校区の青少年まちづくり市民会議の情報交流による活動の充実
 - 9月の青少年育成推進会議で各校区の活動を紹介してもらい、 各校区の活動を参考にしてもらう機会を提供

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

1 いじめ・不登校の未然防止と対応

(1)いじめアンケート、hyper-QUによる調査の実施

1. 学級満足度尺度:各学年の数値について(多治見市平均).

					0-1-1-22-				
ĺ	小学生。	学級生活	5満足群。	侵害行為	為認知群。	学級生活	不満足群。	非矛	認群。
į	ハナエ	前期.	後期.	前期。	後期。	前期。	後期。	前期。	後期.
[6年生-	65.1	л	6.1	л	13.1	л	17.1	а
	5年生。	63.	7	8.1	л	14.1	л	15.1	л
	4年生	54.1	л	11.	a	16.1	л	19.	л
ĺ	全国平均。	4	3.1	1	6.1	2	3.1	1	8.1

٠.									
į	中学生。	学級生活	5満足群。	侵害行為	總知群。	学級生活	不満足群。	非承	認群。
	3年生。	64.1	a	11.	л	17.1	л	9.1	a
	2年生。	64.1	a	9.1	a	16.	a	11.	ā
	1年生,	63.	а	11.	ā	17.	ā	10.1	ā
	全国平均。	4	1.1	1	3.1	2	8.1	1	8.1

2. 学級生活意欲: 各学年の数値について(多治見市平均)

							各12	2点満点(総	合36点满	点
ľ	小学生。	友だも	5関係。	学級の	雰囲気。	学習	意欲。	総	治.	a
Ĺ	ハナエ	前期。	後期。	前期。	後期。	前期。	後期。	前期。	後期。	
	6年生	10.7.	л	9.6	л	10.6	л	30.9.	а	
	5年生。	10.6	л	9.7.	ā	10.5	л	30.9.	ā	
	4年生。	10.4	.1	9.9.	a	10.4	.7	30.8.	.1	.1
	全国平均。	10),1	9	.6.	10	.0.1	29	9.7.1].,

							各2	20点》	黄点(斜	合は「	部活動	力を除	÷100	点清	ā
中学生	友人	関係。	学習	意欲。	教師	関係.	学級	関係。	進路	意識。	部	翻,	総	合.:	.1
3年生。	18.3.	a	16.0.1	a	16.6.1	а	16.8.1	a	15.2.	а	17.3.1	a	82.9	-3	a.
2年生	18.2.	- 7	16.3.	a	16.6.1	a	16.9.1	-7	14.4.5	а	17.2.	.7	82.4	-3	.a
1年生。	18.3.1	a	16.8.4	a	16.2.	a	17.2.	ā	14.5.	a	17.3.1	.1	82.8	-3	.1
全国平均。	17	7.3.1	15	.3.	14	.5.	15	.7.	14	.7.1	17	7.1.	77	7.5.1	a

- ・夏休みに専門家による分析と指導の実施
- ・困り感のある児童生徒 への具体的な手立てを考 え、実践
- ・第2回目の調査によって、 手立ての効果を検証
 - ※多治見市は小・中と も、学級満足群が高い 傾向

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

- 1 いじめ・不登校の未然防止と対応
- (2)小学校中学年の教育支援員の配置
- ・教育支援員の重点校への配置
- ・算数の学習支援により、学習のつまずきによる不登校の未然防止
- ・夏休みに算数学習会の実施
- (3)校内教育支援室の充実
- ・相談室を拠点として、教室に居られない子どもたちへの居場所を整備
- ・小中各1校に「トライサポーター」 (教員免許所有者)をモデル的に配置



施策4 多様な課題に応じた支援の推進

- 1 いじめ・不登校の未然防止と対応
- (4)「さわらび」の機能充実

学校に復帰するための施設としてだけでなく、子どもたちの居場所としても機能

- ・「さわらび」時刻の変更 (子どもの生活習慣確立のため、朝10時から9時に変更)
- ・さわらびほっとサロン (不登校に悩む保護者への相談窓口、児童生徒の居場所づくり)
- チャレンジさわらび(登下校に職員が付き添う等、学校での活動を後押しする。)
- ・キキョウフレンド (登録大学生による訪問や相談の実施)
- ・SCによるカウンセリングの実施
- ・スポーツ大会、野外活動等、イベントの実施

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

- 2 特別支援教育における支援体制の充実
- (4)特別支援教育コーディネーターの専門性の向上
- ○特別支援教育コーディネーター(保・幼・小中)が中学校区ごとに年間計画を立て、校種を超えて授業を参観し合ったり、活動訪問をしたりして情報交流を実施
- 〇各回において、東濃特別支援学校地域センター長の山下先生による講話
- 〇夏休み(第3回目)の研修については、東濃特別支援学校の公開講座(Web研修ハイブリット型)を活用し、勤務校、勤務園で研修に参加できるように開催



施策4 多様な課題に応じた支援の推進

3 個々の教育的ニーズに応じた支援

(2)日本語指導の必要な 児童生徒への個々の 状況に応じた支援

・海外からの移住及び帰国した 児童生徒のうち、日本語の理解 や学校生活への適応が困難な 者に対して、相談員1名と支援 員8名が取り出しや入り込みに よる日本語支援を実施

・長期休暇中に学習会を開催したり、保護者の二一ズに応じた 言語による多言語進路説明会 を開催



施策4 多様な課題に応じた支援の推進

2 個々の教育的ニーズに応じた支援

(2)日本語指導の必要な児童生徒への個々の状況に応じた支援

過去3年の外国籍児童生徒数の推移

住基上の国籍による集計分のみ 上段:外国籍児童生徒数 下段:うち日本語指導必要児童生徒数

<令和6年9月1日時点>

			· / · ·																
		小当	单校			小学校		中学校		中学校		[国籍別児	童生徒数					
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジ ル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他	合計	割合	全児童生徒
9	9	3	15	10	12	58	8	10	9	27	20	25	21	0	0	19	85	1.16%	
4	6	2	7	6	4	29	1	5	8	14	15	7	13	0	0	8	43	0.58%	7,357

<令和5年9月1日時点>

	<u> </u>			<u> </u>	71117														
		小	单校			小学校		中学校		中学校			国籍別児	童生徒数	女				
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジ ル	中国	フィリピ ン	ペルー	アメリカ	その他	合計	割合	全児童生徒
9	4	14	8	12	10	57	9	11	13	33	18	19	27	1	0	25	90	1.19%	7,553
2	2	6	6	4	1	21	4	6	6	16	13	5	15	0	0	4	37	0.49%	7,553

<令和4年9月1日時点>

		小当	单校			小学校		中学校		中学校		囯	籍別児	童生徒	数		合計	割合	全児童生徒	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他		刮口	土沉里土促	
5	15	7	11	9	8	55	8	12	8	28	21	12	22	3	0	25	83	1.08%	7 701	
3	7	5	4	0	3	22	5	5	1	11	16	1	11	1	0	4	33	0.43%	7,701)

施策4 多様な課題に応じた支援の推進

2 学童保育(たじっこクラブ)の充実

• たじっこクラブ定員及び利用者数

令和6年5月1日

		養正小	精華小	共栄小	昭和小	小泉小	池田小	市之倉 小	滝呂小	南姫小	根本小	北栄小	脇之島 小	笠原小	合計
	定員	100	190	60	90	155	110	50	110	60	130	100	50	60	1,265
通年	入所決定	76	190	34	88	155	79	32	83	40	130	63	40	59	1,069
进干	残数	24	0	26	2	0	31	18	27	20	0	37	10	1	
	待機	0	8	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	27



令和6年9月20日

		養正小	精華小	共栄小	昭和小	小泉小	池田小	市之倉 小	滝呂小	南姫小	根本小	北栄小	脇之島 小	笠原小	合計
	定員	100	190	60	90	155	110	50	110	60	130	100	50	60	1,265
洛左	入所決定	74	178	29	77	155	74	29	73	37	121	57	38	56	998
通年	残数	26	12	31	13	0	36	21	37	23	9	43	12	4	
	待機	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7

施策5 学びを支える教育環境の充実

- 2 幼保小中一貫教育の推進
- (3)学びの連続性や系統性を重視した小中一貫教育の推進
 - ●笠原小学校が笠原中学校敷地内のプレハブ校舎に引越し
 - <u>〇日課(一日の流れ)について</u>
 - ・小学校と中学校の先生がお互いに行き来して、小学校での教科担任制(担任の先生ではなく、専門性の高い教科の先生が授業をすること)を令和8年度以降に実施できるように日課を調整
 - ・令和6年度は1、3、5時間目の開始時刻を小中で統一し、部分的に小・中の先生が行き来した授業を実施

○行事について

- ・令和8年度以降小学校の運動会と中学校の体育大会を合同で実施することを目標として調整中
- ・令和6年度は小学校の運動会の時期を春から秋に変更し、小中が同じ時期に実施できるよう計画中(小学校9/28、中学校10/3)

施策5 学びを支える教育環境の充実

- 2 教職員の働き方改革の推進
- (1)教職員のゆとりある学校生活の推進
- •教職員の残業時間

<令和3年度~6年度の時間外勤務時間実績(全小中学校月別平均)>

【単位】 時間:分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R6全体	36:27	35:03	32:09	24:08	6:08	_	_	_	1	1	-	-	26:47
R5全体	38:31	37:50	35:31	24:33	8:04	32:19	34:16	30:16	24:37	26:33	31:17	26:03	29:09
R4全体	40:57	36:33	38:59	25:59	8:13	34:39	34:15	32:19	28:31	26:27	32:40	30:32	30:52
R3全体	45:06	35:26	40:56	29:58	8:33	38:41	37.43	34:39	32:10	27:49	34:25	36:22	33:29

施策5 学びを支える教育環境の充実

- 3 安心・安全な教育環境の確保
- (1)笠原小中学校の建設
 - ・小学校の仮設校舎が完成し、新学期から利用開始(4月)
 - 旧小学校校舎の解体前にお別れ会を開催(4月)
 - ・起工式を開催し、解体作業開始(7月)



- (2)学校施設整備計画に基づく長寿命化、大規模改修の推進
- 学校ヒアリングを実施(7月~8月)
- ・ヒアリング内容を精査し、大規模改修事業の優先度を策定(9月)

施策5 学びを支える教育環境の充実

- 3 安心・安全な教育環境の確保
- (3) タブレット端末の更新
 - ・県及び県内自治体で、タブレットの共同調達に向けた協議会を立ち上げ、仕様や選定方法について検討実施
 - ・令和7年度にタブレット端末の更新手続きを実施し、令和8年 度開始までに更新完了予定
 - ・その他、引き続きICTを活用した教育環境の整備更新・維持 管理を適正実施